

2014年3月12日

各位

会 社 名  株式会社 日阪製作所
代 表 者 名 代表取締役社長 前田 雄一
コード番号 6247
上場取引所 東証 第1部
問 合 せ 先 経営管理部部長 船越 俊之
電 話 番 号 06-6201-3532

次期中期経営計画『G-14』の概要に関するお知らせ

2014年4月からの中期経営計画「G-14」の策定を行いましたので、その概略をお知らせいたします。

当社は、2002年度より「事業・組織の再構築」を意味する「Restructuring」の「R」を名称に使用し、事業所の統合や組織再編、海外拠点の拡大を行い、事業の再構築に努めて参りました。

次期中期経営計画では、再構築してきました経営基盤を基に更なる成長を目指すため、「成長」「発展」を意味する「Growth」の頭文字である「G」を中期経営計画の名称に使用し、行動指針としている社訓「誠心（まごころ）」をビジョンといたしました。

中期経営計画「G-14」の概要は下記のとおりであります。

記

1. ビジョン

社訓 誠心（まごころ）

- 「まごころ」のある人間になろう
- 「まごころ」のある製品をつくろう
- 「まごころ」のある会社になろう

2. スローガン

「Challenge for innovation」

3. 重点項目

- ① 人材強化
- ② 積極投資 ― 総投資額 100 億円規模
- ③ 事業の選択と集中
- ④ グローバル化の加速

4. 中期経営計画「R-11」（2011年度～2013年度）の実績（予）

（単位：百万円）

「R-11」 実績・（予）	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期（予）
受 注 高	24,404	22,953	23,000
売 上 高	23,368	23,699	22,200
営 業 利 益	2,262	2,259	2,000
経 常 利 益	2,568	2,549	2,300
当期純利益	1,395	1,721	1,510
EPS（円）	43.04	54.62	50.57

5. 「G－14」最終年度（2017年3月期）連結業績目標

（単位：百万円）

「G－14」 業績目標	2017年3月期
受 注 高	33,000
売 上 高	32,000
営 業 利 益	3,200
経 常 利 益	3,500
当期純利益	2,200
EPS（円）	73.68

6. セグメント別業績目標（2017年3月期）

（単位：百万円）

セグメント	受 注 高	売 上 高	営業利益
熱交換器事業 （うち海外比率）	12,500 (30.7%)	12,000 (28.3%)	1,480
生活産業機器事業 （うち海外比率）	13,600 (24.3%)	13,200 (25.8%)	1,100
食品機器	6,800	6,600	—
医薬機器	3,100	3,000	—
染色仕上機器	3,700	3,600	—
バルブ事業 （うち海外比率）	4,200 (21.4%)	4,200 (21.4%)	340
その他事業 （うち海外比率）	4,500 (64.4%)	4,000 (65.0%)	280
連結調整額	▲1,800	▲1,400	—
合 計	33,000	32,000	3,200

7. 配当政策

当社の利益配分につきましては、すべてのステークホルダーの皆さまに対し、「公平」且つ「公正」を念頭に置きつつ、また企業体質の一層の強化と、今後の事業展開に備えるための内部留保の充実、自己株式の取得、安定的な配当及び各期の業績等を総合的に勘案し、配当性向30%を継続的に実現できることを基本方針とし、株主の皆さまへ適正な利益還元を図ります。

以 上

この中期経営計画は、本資料作成時点において入手可能な情報及び一定の事業環境予測を踏まえ作成した経営戦略に基づいております。

実際の業績は、事業環境の変化等様々な要因によって記載内容と異なる可能性があります。